

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和5年度)

1 施設の概要

施設名称	矢島インフォメーションセンター
所在地	由利本荘市矢島町七日町字羽坂 21 番地 2
設置年月日	平成 12 月 4 月 1 日
施設の設置目的・概要	矢島地域の情報発信基地としての活用を図るとともに地域住民の連帯感の醸成と地域コミュニティ及び市民の相互の交流や発表の場としての利用に資する
建物・設備の概要	構造 木造 2 階建 延床面積 694.62 平方メートル 1 階 駅事務室、待合室 2 階 コミュニティルーム、会議室

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	由利高原鉄道株式会社	所管課	矢島市民サービス課
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 8 年 3 月 3 1 日		
指定管理業務の内容	施設の運営及び維持管理、観光案内等に関すること		
指定管理料	年額 2,393,000 円 (上期分 1,196,500 円 下期 1,196,500 円)		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の平等使用の確保	施設使用申請書の提出により適正な使用許可を行う		A	A
サービスの向上	地域の情報発信及び市民交流の場の醸成		A	A
管理経費の向上	利用料金を明確にし、適正な経費管理を行う		A	A
適正な管理運営	定期的な清掃及び設備の巡視を行い、修繕については市と協議する		A	A

(2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等) がとられているか	B
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	B

	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A
--	--------------------	---	---

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	B	B
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

--

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和5年度)

1 施設の概要

施設名称	由利本荘市矢島福祉会館
所在地	由利本荘市矢島町館町 25 番地
設置年月日	
施設の設置目的・概要	市民の福祉の向上を図るため、身体障害者及び母子福祉等の各種相談をはじめ、青少年の健全育成、住民の健康管理及び老人福祉等の教養の増進を図る
建物・設備の概要	

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	由利本荘市社会福祉協議会	所管課	矢島市民サービス課
指定期間	令和4年4月1日～令和8年3月31日		
指定管理業務の内容	(1) 施設の運営に関する事 (2) 施設の維持管理に関する事		
指定管理料	7,391,062 円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の平等使用の確保	設置条例、同規則を遵守し、利用者及び特定の個人や団体に対して、有利あるいは不利になることのないよう、市民の平等利用の確保に努める		A	A
サービスの向上	指定管理者の能力を活用し、地域住民等に対する行政サービスの効果及び効率を向上させ、福祉の一層の増進を図る		A	A
管理経費の向上	効率的な運営を行い適正な事務処理を行う		A	A
適正な管理運営	本施設の管理運営にあたっては、設置条例、同規則及び関連する諸規定を順守するとともに、市の指示に従い適正に管理運営に努める		A	A

(2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価	
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等) がとられているか	B	B
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A	A
	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	B	B
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

--

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和5年度)

1 施設の概要

施設名称	由利本荘市矢島子供館
所在地	秋田県由利本荘市矢島町元町字新町 122
設置年月日	平成 12 年 4 月 1 日
施設の設置目的・概要	児童福祉の増進を図る
建物・設備の概要	事務室・保育室 3・遊戯室・病後児保育室・調理室・トイレ

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	社会福祉法人矢島恵育会 理事長 大井永吉	所管課	矢島総合支所 市民サービス課
指定期間	令和 4 年 5 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日		
指定管理業務の内容	施設の運営・施設の維持管理		
指定管理料	2,152,129 円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	児童関係の事業や、施設の利用の仕方などの情報を、広く地域住民に周知するよう広報活動に努め、誰でも利用出来る施設としての施設運営に努める。	90～100%	A	A
サービスの向上	児童の事業未実施時間帯には、地域住民のための会議や懇談の場として、施設を開放するとともに、利用しやすい環境づくりに努める。	90～100%	A	A
管理経費の向上	公の施設であることを常に念頭に置き、経費の節減に努め効率的な運営を目指す。	90～100%	A	A
適正な管理運営	児童福祉の増進を図るため、学童保育・病後児保育・地域子育て支援センター事業等を当施設で実施し、保護者が安心して子どもを預けることが出来るように安全管理に努め、また、休日等には地域の子どもたちの為に、児童館的施設として開放する。	90～100%	A	A

(2) 管理運営に対する評価

項目		自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか	A	A
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A	A
	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和5年度)

1 施設の概要

施設名称	由利本荘市矢島高齢者生活支援ハウス
所在地	由利本荘市矢島町城内字八森下 486 番地 1
設置年月日	平成9年4月1日
施設の設置目的・概要	市の高齢者に対して介護支援機能、居住機能及び交流機能を総合的に提供し、高齢者に対する福祉の増進を図る
建物・設備の概要	

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	由利本荘市社会福祉協議会	所管課	矢島市民サービス課
指定期間	令和4年4月1日～令和8年3月31日		
指定管理業務の内容	(1) 施設の運営に関すること (2) 施設の維持管理に関すること		
指定管理料	11,637,000 円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	設置条例、同規則を遵守し、利用者及び特定の個人や団体に対して、有利あるいは不利になることのないよう、市民の平等利用の確保に努める		A	A
サービスの向上	居住機能及び交流機能を総合的に提供し、安心して健康で明るい生活を送れるよう支援する		A	A
管理経費の向上	効率的な運営を行い適正な事務処理を行う		A	A
適正な管理運営	本施設の管理運営にあたっては、設置条例、同規則及び関連する諸規定を順守するとともに、市の指示に従い適正に管理運営に努める		A	A

(2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価	
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等) がとられているか	B	B
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A	A
	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	B	B
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

--

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和5年度)

1 施設の概要

施設名称	由利本荘市矢島老人福祉センター「寿康苑」
所在地	由利本荘市矢島町七日町字羽坂 173 番地
設置年月日	
施設の設置目的・概要	老人福祉法に基づき老人福祉の増進を図る
建物・設備の概要	

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	由利本荘市社会福祉協議会	所管課	矢島市民サービス課
指定期間	令和4年4月1日～令和8年3月31日		
指定管理業務の内容	(1) 施設の運営に関する事 (2) 施設の維持管理に関する事		
指定管理料	12,089,518 円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の 平等使用の確保	設置条例、同規則を遵守し、利用者及び特定の個人や団体に対して、有利あるいは不利になることのないよう、市民の平等利用の確保に努める		A	A
サービスの向上	衛生管理に十分気をつけるとともに、利用者が安心して施設を利用できるよう配慮に努める		A	A
管理経費の向上	効率的な運営を行い適正な事務処理を行う		B	B
適正な管理運営	本施設の管理運営にあたっては、設置条例、同規則及び関連する諸規定を順守するとともに、市の指示に従い適正に管理運営に努める		A	A

(2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価	
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等) がとられているか	B	B
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A	A
	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	B	B
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

--

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和5年度)

1 施設の概要

施設名称	由利本荘市農林水産物処理加工施設
所在地	由利本荘市矢島町城内字花立60番地
設置年月日	平成13年2月
施設の設置目的・概要	矢島地域の特産品であるジャージー乳製品の消費拡大と農家の所得向上を図ることを目的に設置。
建物・設備の概要	鉄骨造 平屋 事務室、検査室、加工室、他

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	(株) 鳥海高原ユースパーク	所管課	農業振興課
指定期間	令和4年4月1日～令和8年3月31日		
指定管理業務の内容	施設の維持管理、運営		
指定管理料	6,053,552円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の平等使用の確保	乳製品販売における顧客等への平等な対応ができる体制の構築	100%	A	A
サービスの向上	新たな商品開発に取り組み、ジャージー乳製品の消費拡大を行う	100%	A	A
管理経費の向上	適正な製品管理、経費管理を行う	100%	A	A
適正な管理運営	定期的な設備点検を行い、修繕については市と協議する	100%	A	A

(2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか	A
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A

	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A	A
	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	B	B
	職員研修は計画どおりに実施されているか	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

--

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和5年度)

1 施設の概要

施設名称	由利本荘市農林水産物処理加工施設・展示室
所在地	由利本荘市矢島町城内字花立60番地
設置年月日	平成5年12月
施設の設置目的・概要	ジャージー牛のPRのため、畜産関係資料展示や乳製品体験施設として設置。
建物・設備の概要	鉄骨造 平屋 (一部展望施設) 談話コーナー、展示室1・2、試食室、展望室

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	(株) 鳥海高原コースパーク	所管課	農業振興課
指定期間	令和4年4月1日～令和8年3月31日		
指定管理業務の内容	施設の維持管理、運営		
指定管理料	1,720,277円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の平等使用の確保	体験コーナー及び乳製品購入者に対する公平な受け入れ体制の構築	100%	A	A
サービスの向上	ジャージー牛及び乳製品の積極的なPR活動	100%	A	A
管理経費の向上	適正な製品管理、経費管理を行う	100%	A	A
適正な管理運営	定期的な設備点検を行い、修繕については市と協議する	100%	A	A

(2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか	A
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A

	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A	A
	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

--

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和5年度)

1 施設の概要

施設名称	由利本荘市鳥海山麓総合案内所
所在地	由利本荘市矢島町城内字八森下466番地3
設置年月日	平成18年3月
施設の設置目的・概要	矢島地域の伝統文化、景観等の案内
建物・設備の概要	床面積303.74㎡ 木造平屋建て(7室)

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	NPO 法人鳥海山麓グリーンネット	所管課	矢島産業建設課
指定期間	令和5年4月1日から令和9年3月31日		
指定管理業務の内容	施設の維持管理、運営		
指定管理料	1,450,000円(矢島つどい公園含む)		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の平等使用の確保	SNSやHPを活用し、広く活動を周知する	年間延利用者数 570人	年間延利用者数 576人	A
サービスの向上	施設内パンフレットの充実、周辺地域の情報紹介、展示	観光案内 年305日	観光案内 年305日	A
管理経費の向上	消耗品・事務用品費の削減	対前年比 40%削減	対前年比 43%削減	A
適正な管理運営	施設周辺整備作業を自前で行う体制整備	開館日数 年305日	開館日数 年305日	A

(2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価	
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか	A	A
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A	A

	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A
--	--------------------	---	---

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

--

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和5年度)

1 施設の概要

施設名称	矢島つどい公園
所在地	由利本荘市矢島町城内字八森下466番地3
設置年月日	平成18年3月
施設の設置目的・概要	周辺住民の健康増進、憩いの場の提供
建物・設備の概要	面積9,222㎡ 構造物：東屋1棟、水飲み場2箇所

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	NPO 法人鳥海山麓グリーンネット	所管課	矢島産業建設課
指定期間	令和5年4月1日から令和9年3月31日		
指定管理業務の内容	施設の維持管理、運営		
指定管理料	1,450,000円 (矢島つどい公園含む)		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の平等使用の確保	SNSやHPを活用し、広く活動を周知する	年間延利用者数 900人	年間延利用者数 917人	A
サービスの向上	市民へ広く施設をアピールする	開館日数 年205日	開館日数 年205日	A
管理経費の向上	公園内芝刈り、冬囲い経費の削減	対前年比 10%減	対前年比 11.5%減	A
適正な管理運営	公園整備作業を自前で行う体制整備	公園管理業務 年205日	公園管理業務 年205日	A

(2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価	
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A	A
施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等)がとられているか	A	A
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A	A

	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A
--	--------------------	---	---

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	A	A
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	A	A
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	A	A
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

A

(4) 特記事項

--

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている
B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多数ある

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている

(参考様式5) 指定管理者年度評価シート

指定管理者年度評価シート (令和5年度)

1 施設の概要

施設名称	由利本荘市簡易宿泊施設(コテージ)
所在地	由利本荘市矢島町城内字花立 96 番地 3 (展望コテージ) 由利本荘市矢島町城内字花立 90 番地 5 (草原コテージ) 由利本荘市矢島町城内字花立 84 番地 (白樺コテージ)
設置年月日	展望コテージ 平成 18 年 7 月 草原コテージ 平成 8 年 10 月 白樺コテージ 平成 2 年 12 月
施設の設置目的・概要	鳥海高原の自然緑地と景観等を活かし、観光による入り込み客数及び滞在型観光客の増大をはかるため
建物・設備の概要	簡易宿泊施設 (コテージ) 各 6 棟 計 18 棟

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	株式会社 鳥海高原ユースパーク	所管課	観光振興課
指定期間	令和 3 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日		
指定管理業務の内容	施設の利用許可、利用促進、施設内外の清掃及び草刈り業務、予約・貸出業務		
指定管理料	600,000円		

3 評価

(1) 要求水準に対する評価

項目	評価指標	数値目標	実績	評価
市民の平等使用の確保	施設の使用目的の趣意を踏まえながら、個人団体問わず区分なく広く受け入れる。	拒否件数 0 件	0 件	A
サービスの向上	リピーター客の確保や新規利用者の増加を目指し、自社製品の無料提供などサービス向上を行う。	延べ利用者数 1,450 人	1,021 人	B
管理経費の向上	可能な範囲での経費の削減に努め、不要な経費の縮減に努める。	計画管理費 3,140 千円	2,757 千円	A
適正な管理運営	適正な人員配置と経費削減を重点課題とし、収益確保に努める。	収支差引計画 60 千円	486 千円	S

(2) 管理運営に対する評価

項目	自己評価	設置者評価
設置目的・役割	施設の設置目的に合致した基本方針を立て、全職員で共有しているか	A
平等使用	一部の市民に対して、不当に利用を制限したり優遇したりすることはないか	A

施設効用の発揮	施設の利用を促進させる方策(宣伝・広報等) がとられているか	B	B
サービスの向上	自主事業の内容は利用者にとって魅力的なものか	A	A
	サービスの改善・向上に取り組んでいるか	A	B
	利用者の立場に立った対応をしているか	A	A

項目		自己評価	設置者評価
管理体制	事業計画どおりに業務が執行されているか	A	A
	職員研修は計画どおりに実施されているか	B	B
	緊急時対策や防災対策は適切か	A	A
施設・設備の維持管理状況	施設・設備の管理状況は適切か	B	B
経営状況の適正化	効率的な管理運営がなされているか	A	A
	適切な利用料金設定がなされているか	B	B
個人情報適正管理	個人情報は適切に管理されているか	A	A

(3) 年度評価（数値目標及び管理運営（設置者評価）における評価結果を基に算定）

B

(4) 特記事項

お客様に対して売店利用 500 円割引券を発行。自社製品の PR に繋がり売上げ増加を目指した。合宿やツアーなどの団体客を受け入れし、食事の提供サービスなど顧客ニーズに応え、次年度の利用に繋がる好評を得ることが出来た。

※評価基準

(1) 要求水準に対する評価

S	達成率 130%以上
A	達成率 90%以上 130%未満
B	達成率 60%以上 90%未満
C	達成率 60%未満

(2) 管理運営に対する評価

S	協定書、仕様書等の遵守に加え、より優れたサービスが提供されている
A	協定書、仕様書等に沿った適切なサービスが提供されている

B	概ね協定書、仕様書等に沿ったサービスが提供されているが、一部に課題がある
C	協定書、基準等に沿ったサービスについて改善すべき点が多い

(3) 年度評価

S	評価項目全てがA以上かつ、半分以上がSである
A A	評価項目全てがA以上である
A	評価項目にA以上が半数以上含まれている
B	評価項目にB以上が半数以上含まれている
C	評価項目にCが含まれている